

蘇峡祭 学びの成果披露へ

7月2日
一般公開 4年ぶり制限なく



蘇南高

南木曾町の蘇南高校は、文化祭「第68回蘇峡祭」を7月2、3日に同校で開く。2日の一般公開は4年ぶりに新型コロナウイルス対策の制限をなくして誰

でも入場ができ、生徒たちは日ごろの学びの成果を多くの人に披露できるよう準備を進めている。

一般公開は各学年や部活動の展示、体育館でのステージ発表、茶道部のお点前披露や美術部のワークショップがある。4年ぶりに部活動による模擬店も開き、菓子や飲み物などを販売する。

生徒それぞれが輝き、笑顔になる願いを込めスローガンに「輝笑転結」を掲げた。コロナ禍前の文化祭を知

る生徒がいな中で自分たちなりの蘇峡祭をつくらうと奮闘しており、副実行委員長の3年・永井優多さん(18)は「生徒も来場者もみんなに楽しんで、もらいたい」と話し、実行委員長の3年・木村美桜さん(17)は「蘇南高の雰囲気を感じてもらえる場にてきたら」と意気込む。

一般公開は午前10時～午後3時。3日は公開はないが、午後7時20分から地域へ感謝を込め花火を上げる。

(大高崎慧)

ポスターを掲げてPRする木村さん(左)、永井さん